

製品仕様書

RSD-SUNMAX-FL3015CNR（ファイバーレーザー加工機（金属切断・パイプ切断））

1. 概要

RSD-SUNMAX-FL3015CNR は、ワークエリア 3000×1500mm のファイバーレーザー加工機です。金属板（ステンレス・アルミ等）に加え、丸・角パイプの切断加工にも対応し、平板加工と回転加工の 2 機能を 1 台に備えます。

2. 主な特長

- 平板加工 + 回転加工（パイプ切断）を 1 台で対応し、省スペースで運用可能
- 最高速度 120m/min、最高加速度 1.5G の高速加工（仕様により異なる場合があります）
- レーザー出力を用途に合わせて選択可能（1000～4000W、500～8000W クラスは要相談）
- 平板：CypCut / CypOne J、回転：TubePro / TebesT-Lite 等の専用制御ソフトに対応

3. 製品仕様

項目	仕様
型式	RSD-SUNMAX-FL3015CNR
レーザー形式	ファイバーレーザー（Raycus または IPG 等）
レーザー出力[W]	(1000)/1500/2000/3000/4000（500～8000W クラスは要相談）
波長	1090 nm
加工エリア[mm]	3000 × 1500
外寸[mm]	幅 4600 × 奥行 2450 × 高さ 1700
重量	4500 kg
最高速度	120 m/min
最高加速度	1.5 G
電源	AC220V/50Hz/60Hz/60A（3 相 200V→3 相 220V 変換用トランス付属）
位置決め精度[mm]	±0.02
消費電力[KW]（IPG 1000W 搭載機）	待機時 0.2 / 加工時(平板)2.9 / 加工時(回転)2.8
制御用ソフトウェア	CypCut / CypOne J（平板）／TubePro, TebesT-Lite（回転）
インポート対応ファイル	平板：DXF, PLT, AI, Gerber, NC(G コード)／回転：IGES, DXF
回転加工機の保持可能サイズ[mm]	円形パイプ：φ10～240／角パイプ：20～240（加工時は φ20 以上推奨）

4. 設置条件・必要設備（抜粋）

- ・設置スペース：本体外寸に対して、前後左右それぞれ最低 1.5 m 以上の空きスペースが必要
- ・電源：AC220V/50Hz/60Hz/60A（3 相 200V で使用する場合は付属トランスを使用）

5. 推奨オプション（抜粋）

品名	型式	用途/備考
FL シリーズ用自動水冷機（チラー）	CWFL-1500 相当～	レーザーヘッド／光学系の冷却（機種・出力により型式が異なります）
集塵機（ダストコレクタ）	TODC-4L 等	切断時に発生する煙・粉塵の捕集
保護メガネ	-	レーザー安全対策（波長・クラスに適合するもの）

6. 注意事項

- ・本機はレーザークラス 4 機器です。保護具の着用、管理区域の設定、反射物・可燃物の管理など、レーザー安全運用を徹底してください。
- ・仕様・外観は改良等のため予告なく変更される場合があります。最終仕様は見積書/受領仕様書にてご確認ください。

7. 構成（例）

- ・レーザー加工機本体
- ・制御用パソコン／操作パネル（付属構成は仕様により異なります）
- ・自動水冷機（チラー）
- ・排送風機／集塵機（仕様・運用により異なります）
- ・電源ケーブル／基本工具類（構成は納入仕様により異なる場合があります）

8. 保守・消耗品（参考）

- ・ノズル・保護レンズ・セラミックリング・フィルタ等は消耗品です。運用条件に応じて定期点検／交換を推奨します。
- ・消耗品の型式・交換周期は、材質・粉塵量・加工時間等により変動します。

9. 免責

本書記載の仕様・外観は改良等のため予告なく変更される場合があります。最終仕様は、見積書／受領仕様書にてご確認ください。